

【報告】 ふれあい餅つき大会（若松天使園幼稚園）

★ よいしょ！よいしょ！ ハッパガンバレ～ ★

12月20日（土）、若松天使園幼稚園の餅つき大会に東脇会長（修多羅地区まち協）と市民センター職員3名が参加しました。建替えらればかりの白亜の園舎は、曇り空のしたでもまばゆい輝きを放っています。小雪ちらつく中、誰よりも輝いたのは園児のお父さんたちでした。杵（きね）を振り下ろすシルエットは、まさに勇壮な剣士のよう。一方でお母さんたちは、木力木力のお餅を丸く丁寧に仕上げる「芸術家」として活躍されていました。年少、年中、年長園児たちの一生懸命なエールが、疲れの見える腕や腰を奮い立たせ、参加者の魂に火を点けてくれました。金子園長先生の八面六臂のご活躍で、素敵なお餅が見事に完成。7年の締めくくりに相応しい行事となりました。地域の皆様、本当にありがとうございました。



【新春落語】「まいと 開運の一席を！」

今年も、皆様に良福が駆け巡る「新春落語」を1月10日（土）に開催。50名以上の地域の方がセンターに足を運んでいただきました。

上方落語、小噺、南京玉すだれ、ウクレレ漫談などバラエティにとんだ芸に堪能し、会場から笑いの声が響き渡り、「今年も幸せな年が過ごせます」という心温まる言葉をいただきました。みなさんに、沢山の福が駆け巡る一年となりますように！

出演者、そしてご来場いただいた皆様、本当にありがとうございました。

かわいい子鬼が大集合！

ぞうさんキッズ『節分・豆まき会』

1月15日、少し早い「節分豆まき会」を開催しました。当日は8組16名の親子が参加し、会場は終始にぎやかな笑顔に包まれました。今回、ママさん達は毛糸できただけのヘッドアクセサリー作りに挑戦！

好きな色の毛糸をくるくると巻き付け、その上に鬼のツノをつけて小さな鬼のアクセサリーができあがりました。

ちびっこ達はアクセサリーを頭に着けて、子鬼に変身！

豆まきゲームを楽しんだあと、記念撮影をみんなとして楽しい時間を過ごしました。お疲れさまでした。



“すたら 耳より小噺”「蒲（ガマ）」の植物をご存じですか？



皆さんは「蒲（ガマ）」という植物をご存じですか？日本神話“いなばのシロウサギ”にも登場する植物です。出雲の国の【大黒（ダイコク）様】は神様の兄弟の中で一番心優しい神様。騙されて背中に傷を負った“うさぎ”に「蒲の花」を塗って治療し、うさぎを元気にさせた素晴らしい植物です。神話にも登場する蒲（ガマ）の“花”が当センターに群生しています。センターにお立ち寄りの際は、神話への思いを馳せながら是非、可憐な姿を鑑賞してください。

今月のおすすめ文庫 【ぼくは明日、昨日の君とデートする】 著者：七月隆文

京都の美大に通うぼくが一目ぼれした女の子。高嶺の花に見えた彼女に決して声をかけ、交際にこぎつけた。気配り上手で寂しがりやな彼女には、僕が想像もできなかった大ききな秘密が隠されていた。「あなたの未来がわかっている、って言ったらどうする？」奇跡の運命で結ばれた二人を描く。甘く切ない恋愛小説。彼女のヒミツを知った時、きっと最初から読み返したくなる。もし、過去、未来を行き来きする事が可能なら過去の自分に何を伝えるべきか。

